1 から 100 までの整数のうち、先頭が1 で始まるものは1, 10, 11, 12,  $\cdots$ , 19, 100 の12 個ある.

- (1) 1から1000までの整数のうち、先頭が1で始まるものの個数を求めよ.
- (2) n を 1 以上の整数とする. 1 から  $10^n$  までの整数のうち、先頭が 1 で始まるものの個数を求めよ. また、それらの和を求めよ.
- (3)  $n \ge 3$  ならば、(2) で求めた個数は8の倍数になることを示せ.

(13 広島大 後 総合科学 (理系) 2)

- (1) 112個
- (2)  $\frac{1}{9}(10^n+8)$  個, 和は  $\frac{3\cdot 100^n+187\cdot 10^n+8}{198}$  個
- (3) 略

解答は次のページにあります.

## 【チェック・チェック】

整数と数列の融合問題です.

(1) は心の準備で、(2) では扱う数の並び方をきちんと説明しながら求める個数を調べていきま す. (3) では何故  $n \ge 3$  なのかを考えましょう.

## 【解答】

- (1) 1から 1000 までの整数のうち、先頭が1で始まるものは、 1 から 100 までの 12 個、101 から 199 までの 99 個、さらに 1000の1個
- ← 12 個は問題文での個

← 桁数で分けて個数を 数える.

最後の1個も忘れな

← 等比数列の和の計算

– 等差数列の和の計算

であるから, 求める個数は

$$12 + 99 + 1 = 112$$
 (個) ······(答)

(2) 1 から  $10^n$  までの整数のうち、先頭が 1 で始まるものは、

$$k$$
 桁  $(1 \le k \le n)$  のものが  $10^{k-1}$ ,  $10^{k-1}+1$ ,  $10^{k-1}+2$ ,  $\cdots$ ,  $10^{k-1}+(10^{k-1}-1)$  の  $10^{k-1}$  個,  $(n+1)$  桁のものが  $10^n$  のみで  $1$  個

である. したがって、求める個数は

$$\left(\sum_{k=1}^{n} 10^{k-1}\right) + 1 = \frac{10^{n} - 1}{10 - 1} + 1$$

$$= \frac{10^{n} + 8}{9} \text{ (a)} \qquad \cdots (2)$$

また、1から $10^n$ までの整数のうち、先頭が1で始まるk桁 ( $1 \le$  $k \leq n$ ) のものの和は、項数  $10^{k-1}$ 、初項が  $10^{k-1}$ 、末項が  $2\cdot 10^{k-1}$ 1の等差数列の和であるから

$$\begin{aligned} & \frac{10^{k-1} \cdot \left\{ 10^{k-1} + (2 \cdot 10^{k-1} - 1) \right\}}{2} \\ &= & \frac{3}{2} \cdot 100^{k-1} - \frac{1}{2} \cdot 10^{k-1} \end{aligned}$$

である, (n+1) 桁の整数は  $10^n$  のみの 1 個であるから, 求める 和は

$$\sum_{k=1}^{n} \left( \frac{3}{2} \cdot 100^{k-1} - \frac{1}{2} \cdot 10^{k-1} \right) + 10^{n}$$

$$= \frac{3}{2} \cdot \frac{100^{n} - 1}{100 - 1} - \frac{1}{2} \cdot \frac{10^{n} - 1}{10 - 1} + 10^{n}$$

$$= \frac{100^{n} - 1}{66} - \frac{10^{n} - 1}{18} + 10^{n}$$

$$= \frac{3 \cdot 100^{n} + 187 \cdot 10^{n} + 8}{198} \qquad \cdots (26)$$

(3) (2) で求めた個数を m とおくと

$$m = \frac{10^n + 8}{9} \qquad \therefore \quad 9m = 10^n + 8$$

 $n \ge 3$  ならば

$$9m = 10^{n-3} \cdot 1000 + 8 = 10^{n-3} \cdot 2^3 \cdot 5^3 + 8$$
$$= 8(5^3 \cdot 10^{n-3} + 1)$$

 $5^3 \cdot 10^{n-3} + 1$  は整数であり、8 と 9 は互いに素であるから、mは8の倍数である.

よって, (2) で求めた個数は8の倍数になる.

 $\longleftarrow n \ge 3$  であることが 効いている.

← 互いに素であること

が大切.

……(証明終わり)